

2022年2月8日

各位

所在地 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号
会社名 フジ住宅株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮脇宣綱
(コード番号 8860 東証第一部)
問合せ先 執行役員IR室長 野口恭久
(TEL 072-437-9010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月7日に公表しました2022年3月期通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	121,400	5,000	4,600	3,100	86.89
今回修正予想 (B)	119,000	5,400	5,000	3,400	94.48
増減額 (B-A)	△ 2,400	400	400	300	
増減率 (%)	△ 2.0	8.0	8.7	9.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	121,541	3,986	3,558	2,358	66.00

(2) 通期個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,000	3,100	2,600	1,900	53.26
今回修正予想 (B)	97,700	3,500	3,000	2,100	58.36
増減額 (B-A)	△ 2,300	400	400	200	
増減率 (%)	△ 2.3	12.9	15.4	10.5	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	100,255	2,002	1,505	1,050	29.40

2. 業績予想修正の理由

通期における連結業績予想の修正の理由は、売上高につきましては、ウッドショックに伴う戸建住宅の引渡し延期及び住宅流通セグメントにおいて足もとの中古住宅引渡し件数の鈍化を反映させたことによるものであり、各段階利益につきましては、主として住宅流通セグメントにおける収益性の改善及び土地有効活用セグメントにおいて期初予想を上回る個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しが見込まれることによる販売利益の増加並びに販売管理費が人件費、広告宣伝費を主として予算を下回ったことによるものであります。

この結果、通期の売上高は若干の減少を見込み、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は期初予想を上回ることが見込まれることとなりました。

通期における個別業績予想の修正の理由も、連結業績予想の修正の理由と同じ理由であります。

(注) 上記の業績予想数値は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上